

のために、「ホームヘルパー養成講座」の企画立案に取り組んできた。会員の皆さん、労働者協同組合、全国在宅ケア研究会、東京の福祉研究会などの皆さん方のご協力を得て、別紙のような内容で13の科目と特別講座の「3級課程講座」がまとまった。この企画をたてるにあたり、次の点を重視した。

- ①在宅介護は時代が要請する緊急の課題であること。
- ②そのために福祉介護の担い手を地域レベルから広く養成すること。
- ③高齢者協同組合づくりと福祉介護事業の推進に貢献すること。
- ④ホームヘルパーは高齢者の自立を支える「専門家」であり、「よい仕事」を追求し、人間を変え地域を変えていくコーディネイターでもあること。
- ⑤高齢者の自立とともに、ヘルパー自身の自己発達も追究するという人間発達の視点に立つこと。
- ⑥講座終了者の受け皿づくりにもらみながら、その地域システムも講座のなかで追求すること。

各科目は現場・地域から学ぶ視点を大切にしたいもので、現職のヘルパー・寮母・栄養士さんたちにも講師となっただけ、3級講座としては大変内容の濃いものとなった。現在、東京都に認可指定を申請中で、会場等の要件が整えば指定がおりるところとなっている。ここに講座の内容をお伝えし、周囲の方々を含め会員の皆様方の受講申込をお願いする次第です。(文責・広瀬謙一)

研 究 所 日 誌

1993年 8 月

- | | |
|---|--|
| <p>4日 労働者協同組合グループ、代表世話人会く
東京・シーアンドシー、14:00>。
とちぎ労働福祉事業団の活路開拓ビジョン
実現化事業、事前打ち合せ会議<宇都宮、
13:00>。</p> <p>5日 エルコープ(千葉)企画室、那須淑夫氏来
所<10:00>。
北海道協同集会、総括座談会(山田定市、
中田宗一郎、菅野正純)く札幌、18:00>。</p> <p>6日 第3回長野県協同集会、第2回実行委員会
(内山哲朗、長野県会員)く長野市>。</p> <p>10日 韓国信協ハンウリ生協、李健雨氏来所<14
:00>。</p> <p>12日 93年東京自治フォーラム、教育・文化分科
会打ち合せ会議<研究所、18:00>。</p> <p>21日 労働者協同組合センター事業団、高齢者協
同組合のための東京懇談会(前川禮太郎)
く東京北部医療生協浮間診療所、13:00>。</p> <p>23日 研究所、事務局会議<研究所、10:00>。
青森県国民教育研究所、千田忠氏来所。</p> <p>24日 研究所、第1回研究委員会<研究所、15:
00>。</p> | <p>25日 韓国ハンサムリンネットワーク代表、来所
<15:00>。</p> <p>27日 『協同の発見』第17号(1993年8月号)、
発行。</p> <p>28日 合成洗剤全国研究集会、ドラム式洗濯機の
試作機発表<神奈川・江ノ島、~29日>。</p> <p>29日 関西共同印刷所労働組合の組合員研修会
議、講師:黒川俊雄<兵庫・淡路島、~30日>。</p> <p>31日 93年東京自治フォーラム、教育・文化分科
会打ち合せ会議(会員の尾花清、平塚眞樹
両名出席)く研究所、10:00>。
つげの学園設立準備委員会、金城恵忠氏来
所<13:30>。
エルコープ(千葉)、専務理事大久保隆氏、
企画室那須淑夫氏来所<14:00>。</p> <p>~~~~~</p> <p>【事務局よりのお願ひ】 1993年度の会費の納入
をお願いしております。個人会員12,000円、団
体会員30,000円。未納の方は、同封の郵便振替用紙
か、または銀行口座「富士銀行、高田馬場支店、
普通口座1412357、協同総合研究所黒川俊雄」に
てご入金お願いいたします。</p> |
|---|--|